プリー コーヒーマシン・ET-550TD 保証書

| 型名 コー | ヒーマミ | ノン・ | ET-550TD | 1 | 製造No. | | 1,-1 |
|--------------------|------|-------------------------------------|----------|------|-------|---|------|
| ★お客様 ご住所 | | Ť | _ | TEL. | (|) | , |
| お名前(フリガ | ナ) | 79,100 Person and Person A. P. 1981 | | | | | 様 |
| 保証期間 | 16 | | ★販売店 | | | | |
| ★お買い上げ日 | | _ | 住 所 | | | | |
| 年 | 月 | 日 | 店 名 | | | | ĘŪ |

★印欄に記入のない場合は、無効となりますので、必ず記入の有無をご確認くださいますようお願いいたします。もし記入のない場合は、直ちにお買い上げ販売店にお申し出ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

※保証書にご記入いただきましたお客様の住所氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のためにご利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

本書は、本書内容で、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

- 1 お客様の取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には商品と本書をご持参・ご提示のうえ、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。
- 2 なお、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのカリタ営業所へご相談ください。
- 3次のような場合は、保証期間内でも有料修理になります。
- ●ご使用の誤り、および不当な修理や改造による故障や損傷。
- ●お買い上げ後の落下および輸送上の故障、および損傷。
- ●火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障や損傷。
- ●本書のご提示がない場合。
- ●本書に、お客様名、お買い上げ日、販売店名の記入がない場合。あるいは字句を書きかえられた場合。
- 4本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間などについて、詳しくは取扱説明書をご覧ください。なお、ご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのカリタ営業所にお問い合わせください。

株式会社



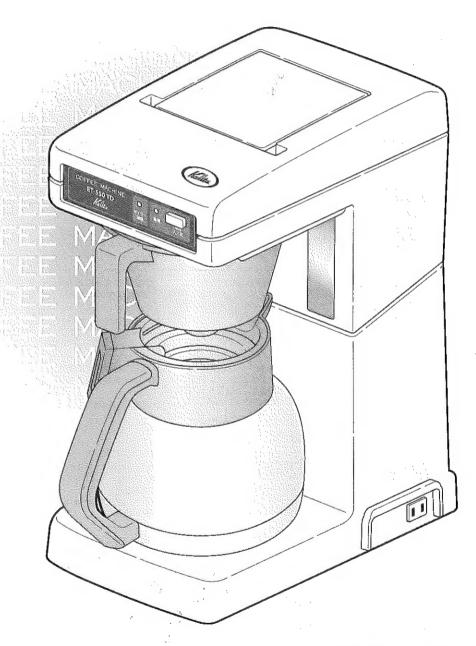
本 社 〒144-0055 東京都大田区仲六郷4-22-1・・・・TEL.03(3738)4111 大阪支店〒661-0041 兵庫県尼崎市武庫の里2-24-22・・TEL.06(6435)2180 名古屋支店〒465-0055 名古屋市名東区勢子坊1-502・・・・TEL.052(709)7222 福岡支店〒812-0041 福岡市博多区吉塚1丁目38-30・・TEL.092(611)9341 札幌営業所〒003-0021 札幌市白石区栄通17-16-1・・・・TEL.011(852)9611 仙台営業所〒984-0015 仙台市若林区卸町1丁目2-8・・・・TEL.022(283)0185 広島営業所〒733-0032 広島市西区東観音町5-8・・・・・TEL.082(531)0087 メンテナンスセンター〒211-0007 川崎市中原区上丸子天神町343・・・TEL.044(733)4820



カリタ・業務用コーヒーマシン

ET-550 TD

取扱説明書 (保証書付)



この度は、カリタ・コーヒーマシン ET-550TD をお買い上げいただき、 まことにありがとうございました。 ご使用前にこの取扱説明書をよくお 読みの上、正じくお使いください。

安全上の区注意

- ●ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- ●表示と意味は次のようになっています。



誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、 物的損害の発生が、想定される内容を示します。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を 負う可能性が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

感雷注意

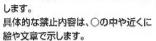
△は、注意(警告を含む)を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに 絵や文章で示します。

左図の場合は「感電注意」を示します。

分解禁止

○は、禁止(してはいけないこと)を示 します。

左図の場合は「分解禁止」を示します。



●は、強制(必ずすること)を示します 具体的な強制内容は、●の中や近く に絵や文章で示します。 左図の場合は「差し込みプラグをコ

ンセントから抜くこと」を示します。

定格15A以上のコンセン

トを単独で使用すること。

他の器具と併用すると分岐コ

子供だけで使わせたり、幼

コンセントを ンセント部が異常発熱して発火

プラグを抜く

行わないこと。

修理技術者以外の人は、 絶対に分解したり修理は

発火したり、異常動作してけがを 分解酵止 することがあります。修理は、お 水かけ禁止 買い上げの販売店またはお近く の「カリタ」にご相談ください。

差し込みプラグの刃およ び刃の取付け近くに、ほこ りが付着している場合は、 よく拭くこと。

火災の原因となります。

た手で抜き差ししないこと。 プラグを抜く 感電・ショート・発煙・発火の原因 奥まで ります。

手入れをするときは、必ず 差し込みプラグをコンセン トから抜くこと。またぬれ

水につけたり、水をかけた

ショート・感電の恐れがあります。

りしないこと。

奥までしっかり差し込むこ

感電・ショート・発火の原因にな

容器(デカンタ・ファンネル)

熱湯が飛び散り、やけどの恐れ

なしで使わないこと。

電源プラグはコンセントの

があります。

児の手の届くところで使 わないこと。 やけど・感電・けがをする恐れが

単独で使用することがあります。

禁止あります。

交流100V以外では使用 しないこと。

禁止

火災・感電の原因になります。 1000以外

差込みプラグの刃および

不安定な場所や熱に弱い

敷物の上では使用しない

傷んだり、コンセントの差 し込みがゆるいときは使 用しないこと。

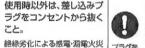
コードや差し込みプラグが

感電・ショート・発火の原因にな ります。

コードを傷つけたり加工し

禁止

22. プラグを 絶縁劣化による感電・洞電火災 の原因になります。



差し込みプラグを抜くとき は、コードを持たずに必ず 先端の差し込みブラグを 持って引き抜くこと。

もって抜く 感電やショートして発火するこ とがあります。

ガスコンロ等の炎や熱気 のあたる場所に置かない

使用中はファンネルやデ カンタを引き出さないこと やけどの恐れがあります。

禁止

禁止

禁止

意

拭くこと。 プラグの 火災の原因になります。 振除

たり、無理に曲げたり、引 刃の取付け近くにほこりが 付着している場合は、よく 張ったり、ねじったり、また、

重い物を載せたり、挟みこ 禁止 んだりしないこと。 因となります。

コードが破損し火災・感電の原 コーヒー粉、水は入れ過ぎ

ファンネルやデカンタからコー

ヒーがあふれ、やけどをする恐

壁や家具の近くで使わな

ないこと。

れがあります。

いてと。

水タンクに水以外のもの を入れないこと。(熱湯、牛 乳、コーヒーアルカリイオ ンokなど) 故障やふきこぼれ、異常動作の接触禁止

原因になります。

火災の原因になります。

蒸気が出る所には手を触 れないこと。

やけどをすることがあります。 特に乳幼児には触らせないよう ご注意ください。

お手入れは冷えてから行

水のかかる場所や、湿気の

火災の原因となります。

多いところでは使わない

火災の原因となります。

色・変形の原因になります。

蒸気または熱で家具を傷め、変

やけどやけがの原因になります。

デカンタをのせたまま、本

体を動かさないこと。

高温部に触れ、やけどの原因に 冷えてからなります。

うこと。

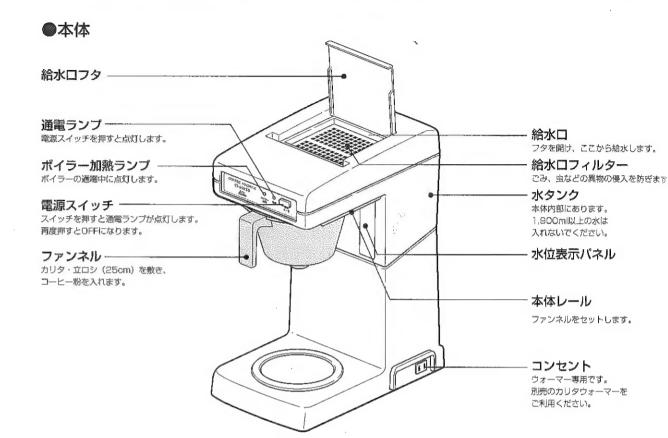
抽出直後、すぐにタンクに 水を入れないこと。

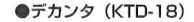
ヒーターが熱くなっているため、 湯口から熱湯・蒸気が出て、や 越止 けどの原因になります。

本体にふきんなどをかぶ せないでください。

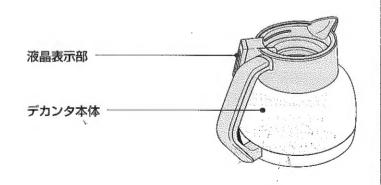
本体の上にふきんなどをかぶ 禁止せると、本体の変形の原因にな

各部の名称とはたらさ









● 抽出時間が長くなればなるほど、コーヒーの 持つ様々な成分がコーヒーの中に多く出てし まいます。

カリタ・ET-550TD は、抽出弁に形状記憶 合金を採用し、抽出時間を短くすることで コーヒー豆が持つ本来の美味しさだけを引き 出します。

- ET-550TD にはカリタ立ロシ 25cm をご使 用ください。
- ロシはコーヒーのおいしさを抽出し、不純物 を取り除きます。後始末も簡単、配水管を詰 まらせる心配もありません。
- デカンタの取扱説明書は別にありますので、 そちらもよくお読みになってご使用ください。

2

お使いになる前に

初めてご使用になるときや、長時間使わないでいたときは、洗浄のため下記の要領で 1~2 回水だけで噴出してください。 <各部品の洗浄方法はクリーニングの方法をご参照ください>

- ●付属品を水洗いし、水気をふき取ります。
- ●本体を平らなしっかりした台の上に置きます。

コーヒーの抽出

水タンクに水を入れます。

- 排水栓が閉じているのを確認し、計量カップなどで水位表示パネルを見ながらゆっくりと入れてください。
- 1,900ml 以上の水は入れないでください。デカンタから コーヒーがあふれます。
- 必ず 700ml 以上の水を入れてください。700ml より少ない場合は水圧スイッチが作動せず水 (コーヒー) の噴出ができません。

ファンネルに立口シをセットします。

▲ カリタ・25cm 立口シをご使用ください。

カコーヒー粉を入れます。

- コーヒー粉の量は下の表をご参照ください。
 - 動を入れたらファンネルを軽く振り、粉がほぼ平になるようにならしてください。
 - コーヒー粉は中挽きを使用してください。

| コーヒー粉の量 | 給水量 | 抽出コーヒー量 |
|---------|---------|----------|
| 50g | 700ml | 約 600ml |
| 75g | 1,200ml | 約1,050ml |
| 100g | 1,700ml | 約1,500ml |
| 110g | 1,900ml | 約1,800ml |

で注意

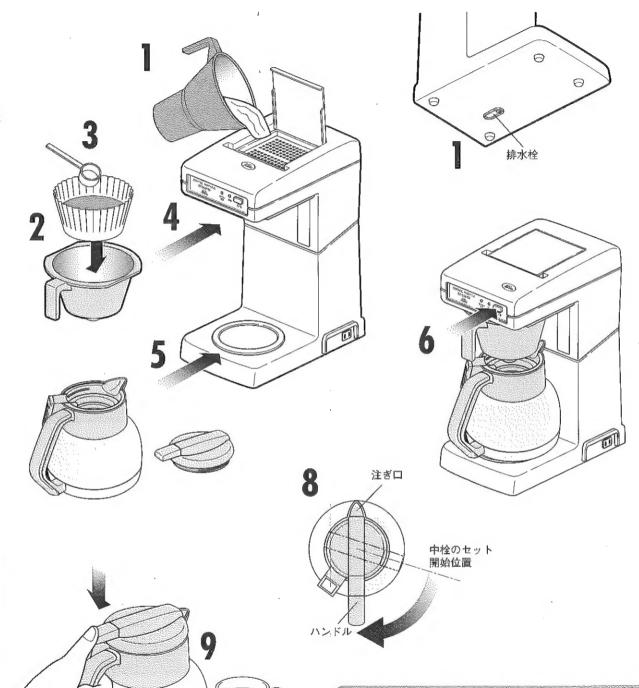
- ●コーヒー粉の最大使用量は 120g です。120g 以上 入れますと、抽出中のファンネルからコーヒーがあふ れ出ることがあります。
- ●給水量は 700ml~1,900ml を必ず守ってください。

┛ファンネルを本体にセットします。

- ●本体レールに沿って差し込みます。
- ●本体に突き当たるまで差し込んでください。

■ 専用デカンタ(KTD-18)を本体に乗せます。

● 専用デカンタ(KTD-18)の中栓をはずし、本体の上にずれないように正しくセットしてください。



■湯が冷めやすいときは、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、下記にしたがって処置してください。

| 原因 | 処 置 🦳 | | |
|-----------------|----------------|--|--|
| 中栓がきっちりとしまっていない | | | |
| コーヒーが少ない | 湯煎をするかコーヒーを入れる | | |
| センサーがついていない | 正しく取付ける・・・・ | | |

電源スイッチを押します。

差し込みプラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを押すと、通電ランプ、ボイラー加熱ランプが点灯します。

乙酰蛋

- ●電源は必ず AC (単相) 100V・15A 以上の専用コンセントをご使用ください。
- テカンタの容量は 1.8 リットルです。コーヒーを抽出する前に必ずテカンタを空にしてください。
- ●抽出中は高温で危険なので、水を注ぎ足さないでください。

7 シャワーの噴出が始まります。

- 電源スイッチを押してから約 5 分 30 秒後に噴出が始ま ります。
- ●沸騰音がしますが故障ではありません。

日本 11/4/2 では、

- 噴出終了直前に「シューシュー」と数回の強い噴出後、ボイ ラー加熱ランプが消えます。
- 1,900ml の場合で電源スイッチを押してから約 10 分で 終了します。
- ファンネルからコーヒーのしずくが出なくなるまでデカンタを動かさないでください。
- ●終了しましたらデカンタを本体からとりだし、中栓をしっかりとセットして出来上がりです。
- ●中栓をセットするとき、中せんのレバーの位置をデカンタのハンドルの上にくるまでしめてください。

連続して使用する場合には

● 電源スイッチを押して OFF にし、1 項からの操作を繰り返してください。約10分間隔で繰り返し抽出できます。

業務終了・閉店する場合は

●電源スイッチを押して、OFF にします。コンセントから差し込み プラグを抜いてください。

コーヒーを冷まさないために

● デカンタ内が冷えていると、抽出したコーヒーがぬるくなる場合があります。抽出する前にデカンタを湯煎してください。

デカンタよりコーヒーを抽出する

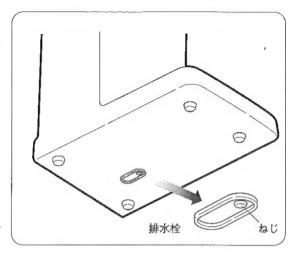
- デカンタ本体に中栓がしっかりとセットされているのを確認し、ハンドルを持ち、レバーを押しながらカップにコーヒーを注ぎます。レバーをはなすと止まります。
 - ●中栓を取り付けないと、コーヒーが早くぬるくなります。

クリーニングの方法

この製品を長くご愛用いただくために、お手入れは定期的に行なってください。

ボイラー内の排水

- ●ボイラーが冷めていないと、やけどをする恐れかあり ます、必ず電源を切って 20 分位冷ましてから、排水 を行体ってください。
- 差し込みプラグが抜いてあるかを確認します。
- 👣 排水栓を開きます。
- ねじをゆるめ、排水栓を回して引き抜きます。
- 排水栓から水(お湯)が出ますので、排水栓の下にバケツ などを用意し手足にかからぬようご注意ください。
- 🧣 排水栓を閉じます。
- 排水が完了しましたら逆の手順で排水栓を正しくセットし てください。



本体外部のお手入れ

中性洗剤を浸し、かたく搾った布で拭いた後、洗剤が残らないようにからぶきをしてください。

ご用意

● 木体に水をがけたり、ペンジン、シンナー、化学洗剤な とを使用しないでください。

ファンネルのお手入れ

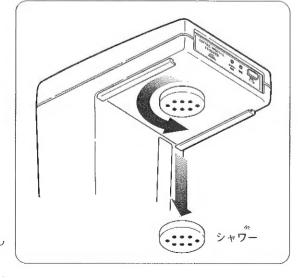
中性洗剤を入れた水がぬるま湯を使い、柔らかなスポンジなどで洗ってください。洗剤が残らないよう、よくすすいでください。

●金属製のタワシの使用は傷や変色の原因になります。

シャワー (湯口) のお手入れ

水道水中の無機質などにより、シャワーの穴が目詰まりを起こ す場合がありますので、定期的にシャワーをはずして、中性洗 剤で洗い流し、再度セットしてください。

- ●ボイラーが冷めていないと、やけとをする恐れかあり ます。必ず電源を切って 20 分位冷ましてから、シャ
- 差し込みプラグが抜いてあるかを確認します。
- シャワーをはずします。
- ●シャワーは左へ回すと外れます。
- ② シャワーを取り付けます。
 - 洗浄が完了しましたら逆の手順でシャワーを正しくセットし てください。



ご注意とお願い

次のことは必ず守ってください

- 必ず正しく配線されたコンセント(電源)を ご使用ください。
 - ●フタマタソケットなどを使い、他の電気器具などと同時に 使用するのはおやめください。
- 本体を運ぶときは、必ずデカンタを外してください。
- 落下して破損する場合があります。
- 本体は熱くなります。使用場所にご注意ください。
- → 特に熱に弱いプラスチックなどの上では、ご使用しないで ください。
- 水タンクに水以外のものを入れないでください。
- ・動湯・コーヒー・牛乳などをいれると故障します。
- 水タンクに水を入れたまま放置しないでください。
- →水が腐敗したり、故障の原因になります。
- で使用中やで使用後、しば ● 5くの間(約20分)は、本 体に触れないでください。
- ●シャワー(湯口)から熱湯 が飛び散ったりして、ヤク ドの恐れがあります。



- ▼ファンネルやデカンタは 抽出が完全に終了して から引き出してください。
 - 抽出中にファンネルを引 き出すと、シャワーの熱 湯で、やけどをする恐れ があります。



- 使用後は必ず、電源スイッチを再度押して OFF にしてください。
- 差し込みプラグを抜くときは、必ず差し込みプラグをもっ てください。
- **9** 寒冷地で使用する場合。

 タンク内の水が夜間凍結する恐れがありますので、必ず 排水してください。
- 本体に水をかけたり、水洗いをしないでください。
- ●感電や故障の原因になります。
- デカンタついて。
 - デカンタは最大 1.800ml 入りますが、デカンタに中身が 残ったまま抽出をすると、ファンネルやデカンタからコー ヒ一等があふれ、やけどをしたり、周りが汚れたりするので、 必ずデカンタの中身を空にしてからご使用ください。
 - デカンタの取扱説明書は別にありますので、そちらもよ くお読みになってご使用ください。

修理サービス・保証について

- ●ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、差し込みプラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店までご相 談ください。
- なおご相談なさるときは、コーヒーマシン名(コーヒーマシン・ET-550TD)とお買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。
- ●カリタはこのコーヒーマシンの補修用部品を製造打切後、最低 5 年間保有しています。
- ●保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理がご依頼できない場合は、お近くのカリタ営業所へご相談ください。
- ●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は、お客様のご要望により有 料修理いたします。
- ●保証書(裏面)にお買い上げ日、販売店名などの所定事項の記入がなければ有効となりません。もし記入がないときは、すぐにお 買い上げの販売店にお申し出ください。
- ●万一故障した場合には、保証書記載内容の保証期間内に限り、お買い上げ販売店が無料修理いたします。
- このコーヒーマシン・ET-550TD の保証期間は、お買い上げいただいた日から1年です。その他詳細は保証書をご覧ください。

| | * | | | | | | | |
|----|-------------|---|-----------------------|---------------|-----|-------|----|----------------------------|
| 型 | | 式 | ET-550TD : | | - K | 有效 | 力長 | 2m |
| 定 | | 格 | AC100V 1,300W 50/60Hz | 外 | 形 | IE -+ | 法 | ET-550TD:幅200×奥行き327×高さ421 |
| 給 | 水 | 量 | 700ml~1,900ml | 171 | 115 | J) | | KTD-18 :幅170×奥行き235×高さ195 |
| 噴 | 出温 | 度 | 90℃以上(安定時) | 本 | 1+ | 質 | 量 | ET-550TD:約4.1kg 満水時約6.0kg |
| 空梦 | でき防止業 | 置 | ダイアフラム式圧力スイッチ | 4 | 体 | 具 | 里 | KTD-18 :約1.05kg 満水時約2.9kg |
| 温 | 温度ヒューズ 188℃ | | 188°C | / | 付 属 | | _ | 液晶サーモデカンタ(KTD-18)、 |
| デ | カン | タ | 内容量1.85L | 7 17 | h | 25 | 品 | ファンネル1コ、立口シ25cm25枚 |